

平成 29 年度 事業 報告

「みんなの健康を守る」を理念とし、公益財団法人として県民の疾病予防と健康の保持増進に努めるべく各種健診・検査事業及び普及・啓発事業を積極的に推進した結果、平成 29 年度事業は、順調に推移した。

地域・職域保健分野においては、38 団体を新規受託することができた。また、人間ドック、所内健診など施設型健診の需要増加に対応するための体制を整えたことで、県民の健診機会の拡大を図ることができた。

設備投資においては、胸部 X 線検診車のデジタル化を積極的に推進し、健診検査の精度向上を図った。また、人間ドックにおいて需要が拡大している内視鏡検査に対応するため、検査システムの更新を行った。

平成 29 年度の協会の業務執行状況については、次のとおりである。

I. 業務執行状況

1 役員会等の開催

- ・平成 29 年度 第1回理事会(平成 29 年 6 月 1 日)

決議事項／平成 28 年度事業報告、平成 28 年度収支決算、公益事業振興補助事業による胸部 X 線デジタル検診車の導入について、資産取得資金の取崩しおよび新規保有について、理事の選任候補者について、平成 29 年度定時評議員会の開催

報告事項／代表理事、執行理事の業務報告事項

出席等／理事現在数 10 名、出席理事 9 名、欠席 1 名。監事出席 2 名。

- ・平成 29 年度 定時評議員会(平成 29 年 6 月 22 日)

決議事項／平成 28 年度事業報告、平成 28 年度収支決算、理事の選任について

報告事項／公益事業振興補助事業による胸部 X 線デジタル検診車の導入について、資産取得資金の取崩しおよび新規保有について、

出席等／評議員現在数 10 名、出席評議員 8 名、欠席 2 名。監事出席 2 名。

- ・平成 29 年度 第2回理事会(平成 29 年 9 月 12 日)

決議事項／静岡事務所の移転先用地の購入について

同意書／理事現在数 10 名、書面提出理事 10 名。確認書／監事現在数 2 名、書面提出監事 2 名。

- ・平成 29 年度 第3回理事会(平成 30 年 3 月 22 日)

決議事項／平成 30 年度事業計画案、平成 30 年度収支予算案、資金調達及び設備投資の見込みについて、報告事項／代表理事、執行理事の業務報告事項

出席等／理事現在数 10 名、出席理事 8 名、欠席 2 名。監事出席 2 名。

2 運営会議（毎月一回）の開催

平成 29 年 4 月 24 日、平成 29 年 5 月 22 日、平成 29 年 6 月 26 日、平成 29 年 7 月 24 日、平成 29 年 8 月 28 日、平成 29 年 9 月 25 日、平成 29 年 10 月 23 日、平成 29 年 11 月 27 日、平成 29 年 12 月 18 日、平成 30 年 1 月 29 日、平成 30 年 2 月 26 日、平成 30 年 3 月 26 日

会議内容／事業の推進及び経営上の重要事項等の協議、他

出席者／専務理事、常務理事及び協会幹部職員。

II. 予防医学事業

1 母子保健分野における健診・検査（母子保健）

静岡県、静岡市、浜松市からの委託事業による新生児に対する先天性代謝異常症検査(タンデムマス法)、ガラクトース血症検査、先天性副腎過形成症検査、先天性甲状腺機能低下症検査を実施した。

母子保健 検査実施状況

項目	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	件数	前年比%	件数	前年比%	件数	前年比%
先天性代謝異常症検査	30,197	99.0	28,951	95.9	27,622	95.4
ガラクトース血症検査	30,197	99.0	28,951	95.9	27,622	95.4
先天性副腎過形成症検査	30,197	99.0	28,951	95.9	27,622	95.4
先天性甲状腺機能低下症検査	30,197	99.0	28,951	95.9	27,622	95.4

2 学校保健分野における健診・検査（学校保健）

(1) 腎臓、糖尿病検診

保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、特別支援学校等の児童、生徒、学生の全学年を対象に腎臓病検診及び糖尿病検診を実施した。

(2) 心臓病検診

小学校、中学校、高等学校の1年生を主に心臓病検診を実施した。

(3) 貧血検査

小学校、中学校、高等学校及び専門学校、特別支援学校の生徒を対象に貧血検査を実施した。

(4) 脊柱側弯症検査

小学校、中学校生徒を対象に脊柱側弯症検査を実施した。

(5) 生活習慣病予防健診

小学校高学年、中学校1年生及び高等学校1年生を主に生活習慣病予防健診を実施した。

(6) 寄生虫検査

保育園、幼稚園、小学校、特別支援学校の児童、生徒を対象に、寄生虫卵及び蟯虫検査を実施した。

(7) 聴力検査、血圧検査

小学校1・2・3・5年生、中学校及び高等学校1・3年生を主に聴力検査及び血圧検査を実施した。

学校保健 健診・検査実施状況

項目	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	件数	前年比%	件数	前年比%	件数	前年比%
腎臓検診	250,764	100.7	243,095	96.9	241,515	99.4
糖尿病検診	250,764	100.7	243,095	96.9	241,515	99.4
心臓病検診	70,604	98.2	68,871	97.5	69,987	101.6
貧血検査	45,699	99.1	40,623	88.9	39,938	98.3
脊柱側弯症検査	9,476	98.5	9,149	96.5	9,072	99.2
生活習慣病予防健診	8,458	93.4	7,995	94.5	7,369	92.2
寄生虫検査（糞便）	24	88.9	0	-	0	
〃（蟯虫）	105,586	98.1	32,077	30.4	5,725	17.8
聴力検査	35,450	106.7	36,523	103.0	36,609	100.2
血圧測定	1,190	56.3	1,148	96.5	1,256	109.4
計	527,251	99.7	439,481	83.4	411,471	93.6

3 職域保健分野における健診・検査（職域保健）

(1) 定期健康診断、雇入時健康診断

企業等の従業員に対する労働安全衛生法に基づく定期健康診断及び雇入れ時に行う雇入時健康診断を実施した。

(2) 特殊健康診断

有機溶剤、鉛、電離放射線、特定化学物質、粉じん等の業務従事者に対する健康診断及び行政指導によるVDT及び重量物等を取り扱う者に対する頸肩腕、腰痛等の健康診断を実施した。

(3) 特定健診・特定保健指導

「特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準」（厚生労働省）に基づき実施した。

(4) 胃がん検診

X線撮影による胃がん検診を実施した。

(5) 肺がん検診

X線撮影及び喀痰細胞診による肺がん検診を実施した。

(6) 大腸がん検診

便潜血反応検査による大腸がん検診を実施した。

(7) 子宮頸がん検診

細胞診による子宮頸がん検診を実施した。

(8) 乳がん検診

超音波、マンモグラフィ及び視触診による乳がん検診を実施した。

(9) 前立腺がん検査

血液検査による前立腺がん検査を実施した。

(10) ストレスチェック

問診票（59項目）によるストレスチェックを実施した。

(11) その他検査

その他として、寄生虫検査を実施した。

産業医業務として、安全衛生委員会への出席及び職場巡視を実施した。

職域保健 健診・検査実施状況

項目	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	件数	前年比%	件数	前年比%	件数	前年比%
定期健康診断	143,232	103.8	146,412	102.2	154,783	105.7
定期健診(内 特定健診)	(54,114)		(57,721)		(65,653)	
雇入時健康診断	2,118	89.4	2,064	97.5	2,086	101.1
特殊健康診断	30,457	111.4	35,679	117.1	34,519	96.7
特定健診(被扶養者対象)	4,235	101.6	4,466	105.5	5,094	114.1
特定保健指導	1,275	88.7	1,262	99.0	1,077	85.3
胃がん検診	26,165	120.9	25,550	97.6	24,297	95.1
肺がん検診	114,743	108.9	115,611	100.8	121,374	105.0
大腸がん検診	51,456	116.7	52,552	102.1	54,020	102.8
子宮頸がん検診	3,669	126.0	4,585	125.0	4,508	98.3
乳がん検診	3,974	117.0	3,982	100.2	3,742	94.0
前立腺がん検査	2,321	130.4	2,583	111.3	2,642	102.3
ストレスチェック	262	-	27,676	-	39,160	141.5
寄生虫検査	597	69.0	442	74.0	192	43.4
計	384,504	108.8	422,864	110.0	447,494	105.8

※ 定期健診（内 特定健診）は、定期健康診断（労働安全衛生法に基づいた事業所の労働者を対象とした健診）の実施件数の内、特定健診（年度末年齢 40 歳から 74 歳を対象）に相当する実施件数です。

4 地域保健分野における健診・検査（地域保健）

1) 住民健診

(1) 特定健診

「特定健康診査の実施に関する基準」（厚生労働省）に基づき実施した。

(2) 胃がん検診

X線撮影による胃がん検診を実施した。

(3) 胃がんリスク検診

血液検査による胃がんリスク検診を実施した。

(4) 肺がん検診

X線撮影及び喀痰細胞診による肺がん検診を実施した。

(5) 大腸がん検診

便潜血反応検査による大腸がん検診を実施した。

(6) 子宮頸がん検診

細胞診による子宮頸がん検診を実施した。

(7) 乳がん検診

超音波、マンモグラフィによる乳がん検診を実施した。

(8) 前立腺がん検査

血液検査による前立腺がん検査を実施した。

(9) その他検査

骨粗鬆症検査を実施した。

地域保健 健診・検査実施状況

項目	年度	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
		件数	前年比%	件数	前年比%	件数	前年比%
特定健診		5,055	99.1	5,436	107.5	5,558	102.2
胃がん検診		7,175	100.8	6,611	92.1	6,336	95.8
胃がんリスク検診		1,280	96.5	1,233	96.3	1,256	101.9
肺がん検診		14,997	99.0	15,919	106.1	15,454	97.1
大腸がん検診		13,756	105.3	12,684	92.2	12,686	100.0
子宮頸がん検診		6,539	105.9	6,479	99.1	6,320	97.5
乳がん検診		6,860	99.3	7,553	110.1	7,378	97.7
前立腺がん検査		2,857	101.7	2,780	97.3	2,888	103.9
骨粗鬆症検査		1,935	87.5	1,677	86.7	1,659	98.9
計		60,454	101.0	60,372	99.9	59,535	98.6

2) 総合健診（人間ドック）

(1) 基本ドック

人間ドック学会、健保連の基準項目に協会独自の項目を追加し、実施した。

(2) 脳ドック

脳MRI（断層像）・MRA（血管像）と頸部MRA（血管像）の健診を行った。また、脳ドックAコースでは人間ドックの検査項目に準じた健診を実施した。

(3) 婦人科検診

子宮がんに対し内診、細胞診、乳がんに対してマンモグラフィ等による検診を実施した。

(4) 骨ドック

前腕の骨密度検査を実施した。

(5) その他の検診

① オプションとして以下の検査を実施した。

〔動脈硬化度測定、寄生虫検査、前立腺がん検査（PSA）、男性・女性腫瘍マーカー検査、甲状腺検査、ピロリ菌検査、胃カメラ、腹部CT検査、ヘリカルCT検査、頸部IMT、大腸CT検査など〕

② 生活習慣病予防健診

③ 定期健康診断

(6) 二次検査

以下の検査を実施した。

〔胃カメラ、注腸検査、心臓超音波、ホルター心電図、血液・尿二次検査、ヘリカルCTなど〕

(7) その他

当協会ホームページを利用した人間ドックの予約申込サービスを実施した。

総合健診センター 健診事業実施状況

項目	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	件数	前年比%	件数	前年比%	件数	前年比%
基本ドック	11,000	106.2	11,587	105.3	12,153	104.9
脳ドック（A）	81	88.0	87	107.4	73	83.9
脳ドック（B）	1,745	93.4	1,873	107.3	1,909	101.9
婦人科検診	6,056	116.6	6,558	108.3	6,396	97.5
骨ドック	634	97.2	580	91.5	531	91.6
特定保健指導	146	78.1	132	90.4	78	59.1
その他の検診	2,738	106.9	2,991	109.2	2,625	87.8
二次検査	3,305	91.4	2,336	70.7	1,922	82.3
計	25,705	104.8	26,144	101.7	25,687	98.3

3) 諸検査

(1) 細菌検査

法により義務付けられている集団給食、食品営業及び水道施設関係従事者に対し、腸内細菌、腸管系病原菌等の検査を実施した。

(2) 血清学的検査

B型肝炎抗原抗体検査及びC型肝炎ウイルス検査を実施した。

(3) その他

学校生徒の血液（血清鉄、総コレステロール等）の検査及び事業所等からのその他検査を実施した。

諸検査 実施状況

項目	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	件数	前年比%	件数	前年比%	件数	前年比%
細菌検査	63,740	83.8	72,668	114.0	66,569	91.6
血清学的検査	41,049	95.5	37,718	91.9	36,617	97.1
その他	12,159	71.8	10,619	87.3	11,187	105.3
計	116,948	86.0	121,005	103.5	114,373	94.5

※件数は検査項目数を計上

5 健診・検査結果に基づいた保健・栄養・運動指導等の健康づくり支援（保健栄養運動指導）

健康保険組合員、共済組合員等に対し、運動指導、健康講話等を実施した。

保健栄養運動指導 実施状況

年 度 項 目	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	件 数	前年比%	件 数	前年比%	件 数	前年比%
運 動 指 導	0	0	30(0)	-	289(0)	963.3(-)
健 康 講 話	280(30)	466.6%(-)	239(0)	85.4(-)	1,325(2)	554.4(-)
保 健 相 談	1,534(858)	109.1(101.9)	1,375(835)	89.6(97.3)	1,518(924)	110.4(110.7)
栄 養 相 談	807(807)	113.7(113.7)	861(861)	106.7(106.7)	749(749)	87.0(87.0)
計	2,621(1,695)	118.7(109.2)	2,505(1,696)	95.6(100.1)	3,881(1,675)	154.9(98.8)

6 広報紙や研修会等による疾病予防、健康増進に関する知識の普及・啓発（健康啓発・健康教育）

予防医学・保健事業の普及を図るため、講演会の開催、広報誌の発行、啓発紙の配布等の事業を実施した。

(1) 講演会の開催

講 演 会 名	開 催 年 月	概 要	参 加 人 員
学 校 保 健 セ ミ ナ ー	29 年 12 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 演題 「気になる子どもへの対応」 ・ 講師 常葉大学保育学部講師 赤塚 めぐみ 氏 ・ 対象 一般県民及び学校養護教諭等 ・ 会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 	107
	30 年 3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 演題 「災害時における子どもの心のケアのあり方」 ・ 講師 静岡大学教育学部教授 小林 朋子 氏 ・ 対象 一般県民及び学校養護教諭等 ・ 会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 	79
産 業 保 健 セ ミ ナ ー	30 年 2 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 演題 「いきいき働ける職場を目指して —いま私たちにできること—」 ・ 講師 ジャトコ(株)安全健康管理部 統括産業医 西 賢一郎 氏 ・ 対象 一般県民及び企業等保健衛生担当者 ・ 会場 静岡県男女共同参画センター あざれあ 	63

(2) 広報、啓発資料の配布等

① 事業年報	1,000 部
② 広報紙「けんこう静岡」	14,000 部
③ 予防医学ジャーナル	864 部
④ 家族と健康	600 部
⑤ 業務案内	200 部
⑥ インターネット（ホームページ）への情報掲載	

7 健診検査データを利用した予防医学に関する調査研究（調査研究事業）

次の調査研究を実施した。

- (1) 健診検査データの活用による調査研究と健康づくりのための情報提供
- (2) 学童尿および学童心電図における統計調査
- (3) がん検診におけるプロセス指標
- (4) 予防医学技術研究会議での調査研究

8 その他当協会の目的を達成するために必要な事業（その他目的を達成するために必要な事業）

(1) 機器の整備等

住民・企業健診の新たなニーズ及び現有機器の老朽化等に対応するため、以下の機器等を購入した。

	品 名	金 額（税別、千円）
機器等の整備	胸部X線デジタル検診車	43,500 千円
	胸部X線デジタル撮影装置 2台	20,300 千円
	内視鏡検査システム	17,000 千円
	解析付心電計 6台	12,777 千円
	超音波診断装置	2,900 千円

(2) 職員の資質、検査技術の向上

日本医師会、予防医学事業中央会、全国労働衛生団体連合会、日本総合健診医学会等が開催する研修会、研究会、講習会等に積極的に参加し、職員の資質及び検査技術の向上に努めた。また、医療制度改革にともなう諸課題へ対応していくための勉強会を積極的に実施した。

(3) 関係機関との連携等

県健康福祉部、県・市町教育委員会、県・郡市医師会、静岡県結核予防会、予防医学事業中央会、全国労働衛生団体連合会、健康教育推進本部等の関係機関との緊密な連携を図り、円滑な事業の推進に努めた。

なお、29年度も県健康福祉部疾病対策課からの依頼を受けて、ハンセン病関連業務を実施した。

平成 29 年度 附 属 明 細 書

平成 29 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

報告事項 広報紙「けんこう静岡」の発行

第129号 平成29年4月1日発行

巻頭「地域で取り組む糖尿病性腎症重症化予防の試み」

静岡県立総合病院副院長 森 典子 氏

- ・保健指導担当職員による生活習慣改善コラム 「カルシウムの話」
- ・ヘルスポートだより「結果説明をお待ちの間に」
- ・健康診断の検査項目について (Vol. 4)
- ・全国情報統計研修会に参加して
- ・ハンセン病療養所入所者里帰り事業に参加して

第130号 平成29年7月1日発行

巻頭「静岡県は地域に根ざした医療人材を求めています～ふじのくにバーチャルメディカルカレッジを中心に～」

静岡県健康福祉部医療健康局地域医療課長 秋山 泉 氏

- ・保健指導担当職員による生活習慣改善コラム 「受動禁煙」
- ・ヘルスポートだより 「新規オプション検査のご案内」
- ・健康診断の検査項目について (Vol. 5)
- ・施設名称変更のお知らせ

第131号 平成29年10月1日発行

巻頭「若年性認知症について」

えいせい脳外科クリニック院長 金子 的実 氏

- ・保健指導担当職員による生活習慣改善コラム 「こころの声きいていますか？—気づきのポイント—」
- ・ヘルスポートだより「ご自身やご家族の“ものわずれ”の予防をしませんか！」
- ・健康診断の検査項目について (Vol. 6)
- ・胸部X線デジタル検診車の整備
- ・藤枝健診センターが「労働衛生サービス機能評価」制度に基づく優良施設の認定を受けました！

第132号 平成30年1月1日発行

巻頭「新年を迎えて」

理事長 横田 通夫

- ・知事年頭挨拶 静岡県知事 川勝 平太 氏
- ・保健指導担当職員による生活習慣改善コラム 「できることからはじめよう！高血圧の予防と改善」
- ・ヘルスポートだより「新規オプション検査のご案内」
- ・健康診断の検査項目について (Vol. 7)
- ・「ものわずれドック」紹介サイトをネット上に開設しました！～パソコンやスマホから直接アクセスできます～
- ・当協会ホームページがスマホから見やすくなりました！

予防医学技術研究会議での調査研究

第 52 回予防医学技術研究会議（長崎県）

平成 30 年 2 月 22 日(木) ～ 平成 30 年 2 月 23 日(金)

1、当健診センターにおける「ものわすれドック」の現状

高齢化社会が進み、2025 年には 65 歳以上の高齢者のうち認知症の人は約 700 万人（高齢者の 5 人に 1 人）に増加すると予測されている。認知症を発症する前の段階（経度認知障害 MCI）の人も同数程度いるといわれている。当健診センターでは、この問題に着目し、平成 27 年 10 月から従来の脳ドックに記憶をつかさどる海馬付近の脳萎縮度合いを見る VSRAD と認知機能検査を加えた「ものわすれドック」を開始した。平成 28 年 9 月から、さらに血液による MCI スクリーニング検査と保健指導を加え、より認知症予防に力をいれたドックとした。今回、現在実施している「ものわすれドック」の現状と課題、今後の取り組み等の報告を行った。

2、納期短縮と残業時間削減を目指す取り組みについて

繁忙期の事務処理において、成績処理時間と職員の残業時間の増加は避けられない課題である。当協会の情報管理課では、納期短縮と残業時間削減を達成する事を目的として、課内の人と仕事を調整して、作業を分配する取り組みを行った。その結果、(1)ヘルプの見える化（今、どこで、人手が欲しいかを知る必要性）(2)各種健診の工程管理の見える化（工程表の状況把握）(3)予算と残業時間の見える化（各自の残業時間の把握）(4)各チームの状況の見える化（チームごとの状況確認と把握）の上記「4 つの見える化」を行った事で昨年度より数日間の納期短縮と 3 割の残業時間削減が出来た事を報告した。